



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校
校長 齋藤 瑞穂
TEL 3392-6328
FAX 3393-7536

令和4年 2月 1日 No.531

令和3年度教育調査について

副校長 菅野 至

先月29日（土）には、急な予定変更にも関わらず、オンライン学習に御協力いただきまして誠にありがとうございました。学校として社会の状況に合わせて対応が迅速にできるように、今後とも工夫を重ねていきたいと考えております。

さて、昨年11月より実施しました令和3年度教育調査について御報告いたします。今回、杉並区では、令和4年度を始期とする新たな杉並区総合計画及び実行計画、並びに杉並区教育ビジョン2022等の策定に伴い、調査内容の一部を変更するとともに、新たな質問項目を追加しています。また、「誰一人取り残さない」という観点から小学校第1学年から第4学年の児童も調査対象となりました。（WEBで調査を行いましたが高回収率は、66.4%でした。前年の86.5%を大きく下回りました。）

以下にまとめましたので【別紙：差し込み資料】を参考に御覧ください。

児童（全学年）の回答より

【成果】（肯定率が9割近い項目）

- 項目1 学級経営 ・88.4%
- 項目3 学習成果の実感 ・87.7%
- 項目8 教材教具（ICT） ・93.0%
- 項目11 体育健康教育 ・86.7%
- 項目14 危機管理体制 ・91.0%

【課題】（肯定率が7割未満の項目）

- 項目2 個別最適な学び（学習の個性化） ・59.5%
- 項目3 個別最適な学び（指導の個別化） ・67.1%
- 項目12 地域と共にある学校（行事参加） ・48.9%

R2年度は、5、6年生のみの調査でしたので直接比較はできませんが、今年度もほとんどの項目で肯定的な回答をする児童の割合が高くなりました。「学級経営」や「学習成果の実感」については学校生活の中心となる項目でもあります。例年高い割合を保っていますがより多くの児童が学校生活の楽しさを実感できるように支援していきます。「体育健康教育」や「危機管理体制」については、体育の授業や全体で取り組む長縄、ランニング等の体育的活動、保健指導、防災教育が計画的に行われ、その成果が積み重なってきています。また、今年度一人一台タブレットが支給され、ICTを活用した授業形態が全学年で定着してきていることについて、児童の実感としても現れていることがわかりました。

「個別最適な学び（学習の個性化、指導の個別化）」の2項目については、今後の大きな課題となります。学習指導要領で示されている「主体的・対話的で深い学び」を実現させるために、学習者主体で個別・多様な探究を中心とした授業への転換が求められています。本校では校内研究で、「問いをもち、考えを深め、次の学びにつなげる児童の育成」をテーマとし、算数を中心にしてその実現に向けて進んでいるところです。

「地域と共にある学校（行事参加）」の結果は現在のコロナ禍では当然のことかもしれませんが、学校としては、項目13にある「地域の人たちと協力しながら、授業や学校をよりよく」することができるように、学校運営協議会や学校支援本部と協力し、できる限り地域とのつながりを継続していく努力を重ねていきます。

保護者の回答より

項目7の「教材教具（ICT）」は前年比+21.5%となっています。一人一台タブレットが支給されたこともありますが、学校だよりやHPを通してICTを活用した授業について御理解いただけ始めています。更なる活用を推進していきます。

その他の項目は前年比減となりました。学校としてこの結果を真摯に受け止め、まずは何を最重要課題として取り組んでいくべきか分析し、来年度の教育課程に生かしていきます。

また、【差し込み資料：グラフ】を見ると中間的な回答の割合が高いことが分かります。気軽に学校に足を運ぶことができないこの2年間は、学校の活動を直接保護者の方々に見ていただく機会が少なくなっています。今年度HPの校長室だよりや行事等についての更新を増やし、図書の新たなページ等開設しましたが、学校の様々な活動をお知らせする工夫が更に必要であることを痛感しました。この点につきましても来年度の課題として取り組んでいきたいと考えています。

保護者の皆様には調査に御協力いただきましてありがとうございました。未だ先行きは不透明ですが、子供たちが学校での楽しい思い出を今後の成長に生かしていけるように、教職員一同努力してまいります。今後とも御理解、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

書き初め展～文字を正しく、丁寧に～

1月24日から授業や冬休み中に練習した成果を一堂に展示する「校内書き初め展」が始まりました。
コロナウイルス感染症拡大防止のため間隔をあけてのご鑑賞をお願いいたします。



1年生 ICT 機器の活用

算数

算数の「かたちあそび」の学習では、箱を使って作ったものや切り取った形を組み合わせてできたものを写真に撮ってロイロノートで共有する活動をしました。

また、「くらべかた」の学習でも、長さをどのように比べたのか写真に撮り、クラスで共有することで様々な考えからどのように比べたらよいか気付くことができました。



生活

「あきとなかよし」や「ふゆとなかよし」の学習では、タブレットを持って校庭に行き、季節によって異なる校庭の様子を写真に撮り、共有する活動をしました。写真に詳しく様子を書き込み、共有することで自分では見付けられなかったものに気付き、休み時間などの時間に実際に見に行く子供たちもいました。

国語や算数

国語では、タブレットを使い、漢字の書き取りの練習問題を行ったり、書き順の確認をしたりしています。算数では、今までの学習の練習問題を通して、既習の学習を振り返ることができています。子供たちは、ポイントやトロフィーを集めながら意欲的にタブレット学習に取り組んでいます。



2月 行事予定

日	曜	行 事
1	火	
2	水	研究授業（1年） たてわり集会
3	木	安全指導
4	金	特別時程
5	土	
6	日	
7	月	委員会 給食費今年度最終引き落とし
8	火	特別時程
9	水	特別時程
10	木	特別時程 あすチャレ（3年）
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	クラブ活動
15	火	
16	水	集会（集会委員会）
17	木	避難訓練
18	金	ランニング週間終 特別時程
19	土	杉七ランニング記録会
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	特別時程
25	金	6年生を送る会
26	土	
27	日	
28	月	

生活目標

「じょうぶな体をつくりましょう」

生活指導部 野崎 幹生

2月には暦の上では立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。新型コロナウイルス感染症に加え、風邪やインフルエンザの流行も本格的になる季節です。

杉七小では、手洗いや消毒、教室の換気と呼び掛け、子供たち自身も感染症予防するよう意識付けてきました。新型コロナウイルス感染者数が増加している現在、一人一人ができる予防策を今後も指導していきます。

運動面でも、今月は20分休みにランニング(持久走)に取り組み、体力や抵抗力も高めていきます。

ご家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」を意識させて体調を整えていくことで、元気に登校できるようにお願いします。

丈夫な体を作るには、適度な運動と、十分な睡眠と休養、バランスのとれた食事が大切です。ご家庭でも体調管理をよろしくお願いします。

2月の土曜授業について

2月19日（土）ランニング記録会【校庭】

- ・1、2、3年生は3分間、4、5、6年生は4分間で何m走ることができるかの記録会です。各学年、グループに分かれて走ります。

- ・時程 8：45～9：05 4年生
9：10～9：25 3年生
9：35～9：50 2年生
9：55～10：15 5年生
10：20～10：40 1年生
10：45～11：05 6年生

・参観

当該学年の時間帯に各家庭2名まで。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、予定を変更することがありますのでご承知おきください。